

平成26年度 議会報告会～意見・提言



《 一般質問～演壇(前方に見えるマイク)及び発言席(手前のマイク)において町の行財政全般にわたって執行機関に対し説明を求め又は所信をただす》

知名町議会

平成 26 年度 議会報告会意見・提言

目 次

【A 班】

- ・ 知名生活館（平成 26 年 4 月 17 日：木）・・・・・・・・ P 1～4
- ・ 住吉公民館（平成 26 年 4 月 18 日：金）・・・・・・・・ P11～13
- ・ 上城公民館（平成 26 年 4 月 21 日：月）・・・・・・・・ P25～27

【B 班】

- ・ 瀬利覚公民館（平成 26 年 4 月 17 日：木）・・・・・・・・ P 5～10
- ・ 下平川小ミニシアター（平成 26 年 4 月 18 日：金）
・・・・・・・・ P14～18
- ・ 田皆公民館（平成 26 年 4 月 19 日：土）・・・・・・・・ P19～24

平成 26 年度 議会報告会意見・提言（A 班）

平成 26 年 4 月 17 日（木曜日）

知名生活館：午後 8 時～

◎意見・提言（〇〇氏）

中山間地域の基盤整備の精算事務の進捗状況は

○回答要旨（議員）

進捗状況については、主管課の耕地課に確認したいと思います。

知名町において、これまで多くの県営畑総事業など区画整理の基盤整備事業が実施されてきました。工事完了後は、従前地の面積に応じて配分されますが、配分面積の多い人、少ない人が生じます。このことから、公平にするために金銭で調整することになります。

☆回答（耕地課長）

すべての換地区の精算完了

- ・屋子母地区⇒平成25年 5 月
- ・第二屋子母地区⇒平成24年 2 月
- ・徳時地区⇒平成25年 3 月

◎意見・提言（〇〇氏）

中山間事業計画策定業務委託箇所（知名地区）はどこか？

○回答要旨（議員）

耕地課に確認したいと思います。

☆回答（耕地課長）

町内全域。

◎意見・提言（〇〇氏）

奄振交付金の航路航空運賃軽減はいつからで割引率は、また観光客等、島外からの運賃割引はないか。

○回答要旨（議員）

7 月 19 日から始まります。航空運賃は約 5 割軽減、航路運賃は約 3 割軽減です。島外からの観光キャンペーン時は約 3 割の軽減であります。

☆回答（企画振興課長）

航空・航路運賃軽減は、鹿児島県内の移動のみに適用される事業である。（飛行機及び船で沖縄へ行く場合は適用外）

島外住民は、奄美群島間路線のみ割引が適用（飛行機）

航空及び航路軽減とともに実施開始は、7 月 19 日である。

- ・航空運賃軽減
 - ・離島住民：5 割程度割引（例：鹿児島～沖永良部 割引率 54.1%）

- ・ 島外住民：3割程度割引（例：奄美大島～沖永良部 割引率28.6%）
- ・ 航路運賃軽減（奄美群島住民のみ）
 - ・ 鹿児島～沖永良部島（片道当たり：3,000円割引）
 - ・ 奄美群島各島間（片道当たり：600円割引）

◎意見・提言（〇〇氏）

ケイビング等の安全対策として規制を図る必要がないか。

○回答要旨（議員）

現在、ケイビング協会にて規制し、安全対策に努めています。今後、条例等を制定して島を守っていきます。

☆回答（企画振興課長）

昇竜洞以外の洞窟へ入洞する際は、事故対応のため役場、消防署、警察署に入洞の目的、日程、緊急時の連絡体制などの入洞計画書を提出していただいています。これまで、大学の探検部やテレビ局、新しい洞窟の探査のための測量調査などでの入洞計画書が出されています。町としては、入洞計画書が提出された際、洞窟は貴重な観光資源であるとの観点から、洞内の鍾乳石などの二次生成物を安易に触れたり持ち帰ったりすることがないように注意をしているところです。また、ほとんどの洞窟の入り口が私有地であることから、入洞の際は、あらかじめ地主又は、洞窟の入り口を管理している団体に承諾を得るように入洞者に伝えています。

しかしながら、届け出をせずに入洞している方がいるのも事実で、以前には、町内の洞窟に入洞した方が洞窟から出られなくなり、沖永良部島ケイビング協会のガイドが救出した事例などが発生しています。

このようなこともあり、現在、これまで島内の洞窟の発見、測量等にご尽力をいただいている「日本洞窟学会」の協力をいただき、「ケイビング・洞窟調査を行うにあたってのガイドライン」を作成していただいているところであります。このガイドラインの作成にあたっては、町内にありますケイビングガイドを行っている団体とも調整済みであり、今後は、このガイドラインが町内でケイビングを行う際の統一したルールになります。町としましても入洞者に対して、このガイドラインを順守するよう協力を求めています。

ただし、洞窟の入り口はほとんどが私有地であります。町が入洞計画書を提出していただいているのも事故対応のためであり、町が入洞に関して「許可」「不許可」を判断する立場にもありません。

そこで、町内の洞窟の貴重性や重要性を理解していただくためにも、まずは、日本洞窟学会が作成しているガイドラインの順守を入洞者全員に徹底していただくとともに、町としましても広報誌やホームページなどで、必ず入洞届出をしていただくよう周知していきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

・ 防災無線を改善してほしい

○回答要旨（議員）

これまでの防災無線は、沖永良部台風後に取り付けられたもので、機器も古くなり故障や聞き取りにくく苦情や新しく取り替えの要望がありました。町では昨年と今年の2ヶ年をかけて、デジタル式のラジオをも供えた小型で性能の良い新機種を全町に設置する計画です。知名字も近いうちに取り替えが行われます。

☆回答（総務課長）

現在更新事業を実施中であります。不感地等については適宜対応していきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

・ 集会施設の補修・改築を要望する。

○回答要旨（議員）

各字の集会施設は、昭和40年後半から平成20年前半までに21全集落の整備を終えてあります。なお、建設財源は補助金や借入れと字にも2万/㎡の負担もあり、施設の維持管理は、各集落に委託されております。このことから、補修等については各集落で行うこととなります。

しかし、最初の頃、建設された施設は既に50件を経過し、老朽化が著しく改築・新築が生じており、今後、町において財政事業を考慮しながら建設計画を立てる必要があります。

☆回答（総務課長）

「公共施設再整備検討委員会」を立ち上げ、町内全ての公共施設を長期的、総合的に見渡したグラウンドデザイン化構想を策定し、庁舎や公営住宅、緊急時の避難場所としての想定も含め各字の公民館等の公共施設の整備を推進することとしており現在はプロジェクトチームを立ち上げて計画の素案を策定中です。併せて、施設の整備には多額の予算を要することから、財政的に有利な補助制度等の検討も指示しています。

◎意見・提言（〇〇氏）

議会報告会の時間を検討してほしい(少し早める)

○回答要旨（議員）

開始時間については、個々に要望があるようですが、出来るだけ多くの人に参加しやすい時間として設定しております。次回からは区長さんと協議して決めたいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

知名町に活気がほしい（ジョギング大会、チャレンジデーの実施）

○回答要旨（議員）

和泊町と同じイベントを実施する必要はないと思います。和泊町にはないフラワ

ーコンテスト、昇竜洞祭り、夏祭り、市中パレード、前夜祭、夜店、各会場イベントの開催など、島民が楽しんでいます。

☆回答（企画振興課長）

知名町を活気つけるのに行政だけでは限界があり、何かしら事を起こすには、資金や人的資源が必要になります。このことから民間の団体等からアイデアをいただきながらお互い協力し進めて行くことが肝要だと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

小学校の記録大会・ラジオ体操・花嫁対策など積極的に実施してほしい。

○回答要旨（議員）

花嫁対策→若いカップルは知名の社交組合から100組以上成立し子育て中。みんなが積極的に集えて楽しく過ごせるふれあいの場の環境づくりを提案して行きたいと思います。

☆回答（生涯学習課長）

生涯学習の一環として広報活動等に積極的に務めるとともに花嫁対策についても生涯学習課として、どのように関われるかを検討して参ります。

◎意見・提言（〇〇氏）

花の島として町内に花の植栽を進めてほしい。

○回答要旨（議員）

花の島にふさわしい環境づくりに何回も一般質問で提案しています。フラワーコンテストも盛り上がって来ている。道路の両側にハイビスカス他いろんな花を植栽できるよう町民と共生協働でこれからも努力をしていきます。

☆回答（企画振興課長）

平成23年度から県の「地域美化・環境保全活動支援事業」を活用し、集落内において景観形成活動を行う字や地域づくり団体に継続的な活動に必要な物品を支給しています。

※平成23年～25年で9集落に支給済。平成26年度も申請を受付中。6/18現在

平成 26 年度 議会報告会意見・提言（B 班）

平成 26 年 4 月 17 日（木曜日）

瀬利覚公民館：午後 8 時～

◎意見・提言（〇〇氏）

先ほど女性消防団員の 10 名増員の話がありましたけども、今、知名町には 13 の分団がありますが、どのような配置と申しますか、どのような計画でおられるのか。

女性消防団員にも何か機材を与えますか。今はボタンでするので難しいのでは。十分教えないと女性は使い切らないと思うが。例えば田皆で事故が起きた時に、久志検・赤嶺・竿津の竿津分団 2 人決めてもらっても、向こうまで行かれないのでは。

○回答要旨（議員）

小学校校区に 2 人ずつということで計画されております。女性消防というのは、町の消防団員の男の消防団員とは別と考えた方がいいです。一番火を見るのは女性の方が多いわけですので、女性の団員をつくって、2 人ずつで 1 グループとして 10 名の女性消防団員が各字で地域で火災予防啓発を行います。急に消防団員が今やっている仕事をやってくださいというのは出来ませんので、そこまではまだ考えていません。

○回答要旨（議員）

女性消防団員は 5 つの校区から 2 人ずつで 10 名ですが、現場に行って消火活動を行うことは危険を伴うので、そういう危険な任務には当たりません。火の用心を呼びかけたり、戸締り用心、火の用心ということで、火災が起きないように、例えば火災予防週間に車での巡回とか、今はそういう形での女性消防団員を 10 名増やすということです。予防消防ということでご理解ください。

◎意見・提言（〇〇氏）

知名の A コープへ行くと、消費税と原価とは別々にしてありました。レジに行ってお金を支払おうとしたら消費税が別に加算されたので高いなと思いました。それを、昨日、和泊のサラダ館に行ったら、消費税を含む金額ということで表示してありました。A コープで聞いたら、それは法律で決まっているということを言われました。議員の皆さん、それをどうお考えですかね、知名と和泊と、変わっているということは。

○回答要旨（〇〇氏より）

その法律に対しては、今 2 つの運用の仕方があって、外税にしてもいい、内税にしてもいいということです。それはどうしてか、というと次の 10% という前提がありますよね。時期はまだ決まっていますが、それに対しての国の施策として、変わる前の 5% の消費税の時は、内税表示という形をとってききましたが、今回の場合は、内税と外税と、その店舗によって決めていいよ、という法令ですので、一本化されていないんです。だからそういう表示の仕方がいろいろ出てきていますが、これは、本当は商工会なり、行政が詰めていって、うちの地域はどうしましょう、という対処をもっと真剣に考えてもらおうと、分かりやすいんだけど、初めて行って店舗でしか分からな

いというのがあると思います。そこは商工会と行政と、もっと詰めてもらおうといい案が出るのではないかなと思います。

☆回答（企画振興課長）

この場合、「店舗ごと」で表示方法が違うのであって、決して町単位で表示が異なるということではありません。

現在の価格表示は、各店舗がそれぞれの判断により、「消費税転嫁対策特別措置法」を根拠に価格表示されています。

本来であれば「総額表示」、つまり税込で価格を表示しなければなりません。平成29年3月31日まで、消費者に誤認されないような対策をとれば、「税込」または「税抜」のどちらで表示しても良いという時限的措置がなされています。

消費者の立場としては、全店舗一律に「税込」で価格表示されることで、よりスムーズな消費活動ができると思いますが、あくまで、価格表示は各店舗が判断することであり、それについて、行政はもちろんのこと商工会においても指導する立場にありません。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

◎意見・提言（〇〇氏）

黒貫大堂線は、今、改良してスムーズに進んでいるようですが、これは確認までです。期日というか、あと何年の予定でやっていますか。進みぐあい、確か27年度と聞いていますが、それでよろしいですかね。

○回答要旨（議員）

黒貫大堂線につきましては、27年度の完了予定であります。町としては完全に用地買収が終わって登記が済んでから工事というところもありますので、用地交渉がきちんとしてきて、工事がスムーズにいけば、来年度の完了ということになります。

◎意見・提言（〇〇氏）

緊急時の避難場所が公民館になっていますが、台風などでもそう、地震でもそうでしょうけど、まず台風の強いとき、字の公民館に避難を呼びかけますが、公民館に雨戸がないですよ。木の枝、トタンがどンドン飛んでくる中で、万が一、避難するのが公民館ですので、トタン等がガラスに当たった場合などが予想されます。安全面で補強をお願いできるような、町のほうで考えていただけないでしょうか。

○回答要旨（議員）

今の件については、議会のほうでも要望して、行政のほうにはきちんと対応できるようにつないでいきたいと思います。

○回答要旨（議員）

公共施設のマネジメント計画策定事業がありまして、これを今から町で委員を決めて、そして予算も約500万円計上してあります。黒貫の集会所とか、昔建設した古い公共施設をどうすればいいのか、改造したほうがいいのか、潰したほうがいいのか、それとも地震に耐え得るように修理するのか、いろんなことを今から策定していこうという事業が26年度から始まる公共施設マネジメント計画策定事業ですので、黒貫公

民館も対象になると思います。

☆回答（総務課長）

「公共施設再整備検討委員会」を立ち上げ、町内全ての公共施設を長期的、総合的に見渡したグラウンドデザイン化構想を策定し、庁舎や公営住宅、緊急時の避難場所としての想定も含め各字の公民館等の公共施設の整備を推進することとしており、現在はプロジェクトチームを立ち上げて計画の素案を策定中です。併せて、施設の整備には多額の予算を要することから、財政的に有利な補助制度等の検討も指示しています。

◎意見・提言（〇〇氏）

ウジジ浜に公衆トイレありますが、4・5日前ですかね、私、ちょっとジョギング途中でおなかのぐあいが悪くなって入りましたら、余りに汚いですよね。本当にそのものずばりで……・公衆トイレは知名町として、例えば1カ月に1回とか何カ月に1回とか清掃しているのかどうか、それをちょっとお伺いしたいです。いかがでしょうか。

○回答要旨（議員）

ウジジ浜の公衆トイレは、町で作りましたが、芦清良字に掃除も管理も一任してあります。今回、住吉でつくるのもそうなるだろうと思っております。

○回答要旨（議員）

住吉の公衆トイレについても、条件として、やはり字で管理はして下さいというのが条件としてついております。特に住吉の場合は暗川があり、高倉があり、という観光企画がメインですから、どうしてもやはりイメージ的に今おっしやったような汚さという部分だけは防ぎたいということで、これは集落で区長中心に一つのルールを設定して、しっかりと管理するという方向性で今動いていますので、先ほどのウジジ浜というのもやはりこれは集落でやらないといけないということが条件ですから、これは字の区長さんをお願いして、そういうことのないように努めていくというのが基本じゃないかなと思いますので、それは機会があったら区長のほうにお伝えしたいと思います。

☆回答（企画振興課長）

住吉トイレ整備については、事業実施前に管理方法について承諾書ももらっていません。

◎意見・提言（〇〇氏）

予約型乗合タクシーというのが今、全国ではやっています。どうしてかといいますと、今の交通弱者、買い物弱者と言われている高齢者向けの運用の仕方ですが、これは、和泊で使われているデマンド式のバス運行方法です。これは、あらかじめ路線が決まっているので、バス停から港までという形にしかありません。一方、予約型乗合タクシーというのは、地域を指定しまして、地域管内の自宅から目的地まで運ぶという形をとっています。それもできるだけ価格の安いのを設定することが可能です。

福岡県八女の予約型乗合タクシーですが、八女は1回乗るたびに300円という形をとっています。自分のうちから買い物に行ける、病院に行ける。という形をとっています。それは、時間の指定がありまして、出発時刻を決めてあります。家を9時だったら9時に出ます。それから病院に行きます。そういう形で行くと、そこまでは乗せてもらえます。そのかわり、これは乗り合いなので、その途中で、もし田皆から出発しましたら、住吉、正名で乗る方がおりましたら、拾っていきます。そして、その次、その次という人の目的地に運んでもらいます。そして、タクシーという形をとったのは、バスの場合は路線が決まりバス停が決まります。タクシーの場合はそれが要らないです。そういうのが今出ているので、これからのバスというのはこういう形もいいのではないかなと思っています。今、全国に、鹿児島県内も結構できています。そういう形で、もっと乗りやすいのを、高齢者が家から出やすいシステムをこれから構築して行ってほしいと思っています。

それと、もう一つ、コミュニティFM放送というのは奄美大島郡内では名瀬が最初やりまして、その次は宇検がやり、その次、瀬戸内がやっています。今年は、龍郷が開局します。これはどうしてかといったら、放送施設のコストが安いんです。防災無線やると、4億円と言われています。そういう中で、設置だけでしたら3,000万円から4,000万円ぐらい。それで、運営費がかかります。これは継続しないといけない事業ですので、そうすると300万円から400万円ぐらいの運営費が今、宇検、瀬戸内を見ますと使っています。それは職員も1人ぐらいですけど、そういう形で職員を使っております。

コミュニティFMは、地域の方から情報が入る、それを発信しやすいという形が身近に感じられる放送局であり、地域の字の行事も公表できます。そういう形で、もっと身近に感じてもらえる放送施設だと思っています。だから、特に、一番悩んでいるのは、運営費ですが、運営費はできるだけ、民間で確保したほうが、行政に足かせをとられなくて、自由な発想、自由な番組がつけられるのではないかなと思っています。できるだけそういう形をつくれなかなと思っています。提言としては、こういうのができないかなと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

知名町に住んでおって、道路はよくなり、学校もよくなり、保健センター、何あり、病院もあり、もう別に不自由なのはあまりないけど、強いて上げれば、ジャガイモの値段が上がったりすればいいかなと思ったり、そしたら豊かになって、商売のところに買い物に来てくれるのではないかなと思ったりしますが、俺なりに思うことは、今、日本の国の借金というのがすごいよね。毎年の国の予算は半分以上が借金。

その中であって、我々、奄美大島の議員さんは5年越しに奄振延長、延長ってこう言うけど、奄振延長で予算をもらえるのは嬉しいけど、果たしてこういう仕組みでいつまでもいいのかなと思ったりしています。それで、知名町は複式学級もありますね。やはり自らちょっと節約して、我々、知名町はこれだけ節約しましたとか、そういう発想もいいのではないかなと思います。

複式学級とかとなると、学校統廃合の話になります。学校存続は字としては欲しいよね。だけど、これだけ国の借金があると、いつかは我々全部、この借金が重荷になって。国の借金だからいいという発想、絶対いかないと思います。ギリシャ、アイルランド……。デトロイトなんかは、自動車産業が崩壊して、救急車を呼んでも3時間、4時間待ちとか、警察はいないし、犯罪者、まさに浮浪者が出ていますよね。浮浪者みたいな、酒飲んで、夢のない町になっています。

そういう夢のない、やはり奄美は田舎だから、我々はいつまでも予算を請求するのが当たり前とか、そういう発想というのは、いつかは変えないと、日本の国が全部駄目になるのではないかなと、それを心配します。知名町の議員さんは定数削減して、我々はみずから。だけど国会議員は全然削減しようとしません。奄美の議員連中は国会議員も定数削減してくださいよとか、そして首相公選制で総理大臣も国民の投票で決めようと言わないと、いつも自民党の族議員とか何々議員とか、農協団体、歯科医師会、何々団体とか、そういうのに振り回されて、何か本当の改革ができてないような感じがします。皆さん、国会議員を半分減らしてくださいよ。国の予算も無駄じゃないかなとか、そういう改革をしてほしいなと、思います。

○回答要旨（議員）

喜界町が3年前に学校の統廃合をしてあるので、やるかやらないかは別として、私たち議員もそういうところを目で見て、また事務的に聞いて、将来の参考になればということで、今回全員で研修に行きます。私たち個人としてもそういう懸念は頭の中にありますので、勉強してきたいと思います。

○回答要旨（議員）

今の意見・提言ですけれども、奄美大島というのが、この南西諸島、離島がゆえに本土から遅れているから助成してくれと、こういう話はもういいかげんいいのではないか、というのがあなたの発想ですよ。私もそう思います。しかし、そこをどうして切り替えるかというのはこれだけの南北に700キロも800キロもあるこの離島がゆえに国家のために、どれだけ寄与しているか。国のために、この離島があるから、G8とか200海里の問題だとか国家というものができているんでしょう。という考えで国を攻めて、国も奄美があるからできているんだろう、というような表現をして、そして対等に国と向き合って、この件は応援してくれと、そのかわり国を守るためには、国家防衛するためには、我々離島も大いに国のために頑張ろうと、こういう発想に切りかえていけば、寂しい気持ちにならなくても、堂々と渡り合えると思います。

○回答要旨（議員）

今、田皆中学校は今年の1年生が6人です。田皆中学校ですよ。

入学生が6人ですよ。特に上城小、住吉小、田皆小もほとんど複式に入っていますし、そのあおりがあって、子供が減っている関係で、今年の1年生は、田皆中学校6人ということです。何とかして、考えていかなければならないということで、町立の保育園、幼稚園、それから小学校、中学校の統廃合等についての議論を始めましょう。ということ提案してあります。今、大和村と喜界町が統廃合したり、いろいろ再編をしたりしているので、ちょうど喜界島は永良部と同じような状況にあるので、見に

行こうということで、今回研修に行きます。

特に、今の子供たちというのは、ある程度的人数の中で競争もさせながら、学力も伸ばしていかないと、これからの世の中に、厳しい時代に立ち向かっていけないのではないかという点もあるし、それと、もう一つは、小学校をみんな建て替えたが、今度、また体育館も、みんな建て替えるんですか、というのもありますのでね。体育館も建て替えれば、6億とか7億円の施設を次々やっていかないと、そういうのは、今、考えて議論をすべきではないかと、統廃合ありきじゃなくて、議論を始めましょう。ということ今一生懸命提案しています。

その基準になるのが、1クラスを30人にするのか、20人にするかによって、小学校が3つ、あるいは2つ、中学校が1つ、2つとか、そういうのが次の段階に入っていきますので。もちろん、これは地域の皆さんの声も大事ですし、保護者の皆さんの声も大事です。だから、今から段階的に議論をしていこうではないか、ということの提案はしております。

一番しやすいのが、認定こども園で知名幼稚園と知名保育所と下平川幼稚園と下平川保育所を1つにすれば、4つの建物はつくらなくて済みます。

そういったいろんな提案をしながら効率的に、そうすると、職員の数もまた、調整できて、行政に回したり、あるいはいろんなところへ職員配置ができたりとかで、便利というか、うまくいくのではないかと考えております。これから議論を始める段階であります。

◎意見・提言（〇〇氏）

島根県に海士町という町がありますが、人口2,400人の小さな島です。隠岐諸島という中の真ん中ぐらいの島ですが、その島は今、5年間の間にUターン、Iターンが250か300ぐらい入ってきています。それは何でといたら、制度的には何もしていません。やっているのは、うちの島にはこういう魅力がありますよ、という形。そういう形で東京の若い人たちに発信していますね。（東京・浅草にアンテナショップみたいな「離島キッチン」とかという施設を出して、島のアピールをして、外の方に見てもらおう、来てもらおうという形をやっています。）

それで、その島の中でおもしろいと思ったのは、島学校とって、外から来る皆さんを地元で受けて、海士という町はこういう町だよ、職員から、地域の方が集って、みんなでつくろうと、仕事もつくりましょうと、制度をつくるのではなくて、見てもらおう、体感してもらおうという形もあるのではないかなと思っています。これからは制度だけ、補助金だけというのは、限界に来ているのではないかと。

その魅力というのをみんなでつくっていく、そうしないと前へ進めないのではないかなと。今、沖洲会の皆さんと、島で何かできないのか、何かしてもらえないか、という形で声をかけています。永良部はネットワークが作りやすい環境もあると思うので、その辺りを、もっとうまく使って、今までの農業、漁業だけではなくて、もっと違う目線もいいのではないかなと思うので、もうちょっと勉強させてください。

平成 26 年度 議会報告会意見・提言 (A 班)

平成 26 年 4 月 18 日 (金曜日)

住吉公民館：午後 8 時～

◎意見・提言 (〇〇氏)

桑葉の町買取価格について、昨年度はキロ 100 円でしたが、26 年度は 50 円引き上げてキロ 150 円になるようですが、生産者としてはもっと引き上げて欲しい。

○回答要旨 (議員)

私も島興しのため町民から無農薬、自生の葉を 200 円/kg で買い入れています。工場の経費を節約し、生産者から希望の 200 円で買い入れて、もっと生産量を増やさないと活路は厳しいと思います。

☆回答 (農林課長)

本件については、平成 26 年 4 月 30 日に行われたシマ桑生産組合において承認されました。(平成 26 年度については、150 円にて取引。年度末に実績を踏まえ検討予定です。)

◎意見・提言 (〇〇氏)

大津勘の水源が枯渇しているので対策してほしい。

○回答要旨 (議員)

沖永良部島の年間降水量は、年平均 1,900 mm 前後で、昨年平成 25 年 10 月に 250 mm を記録したが、その後、同年 11 月～26 年 3 月までは毎月 100 mm 以下で、少ない月は 25 mm と降水量が平年と比べると少なく、町内のほとんどの湧水量が減っていますので、その対策について耕地課に確認したいと思います。

☆回答 (耕地課長)

今年は、1 月～4 月まで降雨量が少なく町内のほとんどの湧水の水量が減っていますので梅雨の状況を見て判断します。

◎意見・提言 (〇〇氏)

航空運賃を安くする為には、知名・和泊両町で航空機を購入して、観光客を誘致して欲しい

○回答要旨 (議員)

沖縄には LCC が就航している。

以前から計画している高速艇・知名～沖縄間に就航実現すれば島にとって大きな経済効果が期待できる。(計画継続中)

☆回答 (企画振興課長)

航空機は 1 機当たり、数十億になり購入となると町の財政が逼迫され、現実的には困難です。現在、新奄振法が施行され航空路運賃軽減事業が 7 月 19 日から実施されます。離島住民へは大きな割引運賃になっていますが、島外住民へは離島間のみの割

引であります。しかし、この制度は始まったばかりでありますので、離島住民以外へも適用できるように働きかけが重要になると思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

観光・海のレジャーに新たな事業導入を図れないか。

○回答要旨（議員）

今年7月19日から奄美群島住民を対象に航空・航路運賃が5割～3割安くなりますので、島外からのお客様が来島され活気が出てくるものと思います。ダイビング、ケイビング客もロコミで増加していますので期待できます。

☆回答（企画振興課長）

奄美群島振興交付金に反映される奄美群島成長戦略ビジョンにおいて、沖永良部島の基本計画のなかに、マリンスポーツの推進であったり、自然観光資源を活用したケイビングや農業体験を通じた市場の開拓と定め計画しています。今後、着地型観光を推進していく中で、島内における体験型プログラム等の整備を図り、沖永良部島観光連盟を始めとする関係機関との連携を深め、新たな事業導入の可能性を検討していきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

鍾乳洞と水連洞の連携は図れないか。

○回答要旨（議員）

昇乳洞は昭和38年頃に民間で開業、水連洞は昭和50年頃に町営として公開し、その後、水連洞を昇乳洞所有の民間に委託、昇乳洞と水連洞の両方を入洞できる方法もとられていました。しかし、数年後に水連洞は廃止となり今日に至っています。

水連洞を再度公開することは、再整備の経費、予想される少ない入洞者数、廃止時の理由などから難しいと思われれます。

☆回答（企画振興課長）

現在、水連洞は観光洞としての機能が保たれてなく休洞し、一般公開をしてない状況のため、鍾乳洞との連携は困難であります。

◎意見・提言（〇〇氏）

平成26年度の主要事業一覧表を見ると、町長が予算確保した分ですが、議会議員独自で事業予算を確保したのはいくつあるのか。また議会議員活動をもっと報告して欲しい。

○回答要旨（議員）

行政の仕組みとして、町長は1年間に行ういろいろな事業を提案し、議会は提案された議案を審議して決定する役目があります。

平成26年度の主要事業一覧表は、全て町長から3月定例議会において提案されたものであり、議会は本事業が町や地域及び町民の生活向上や活性化に繋がるものとして議決しました。また、議会は一般質問や議案審議において、町長の施策に反映できるようにいろいろな事業や政策を提案しています。

報告については、年に4回開催される定例議会の一般質問や議決事項などを議会だよりに掲載しています。また、今回のように報告会として、行政の活動や現状報告、町民の要望等を聞く機会を設けています。さらには、個々の議員が地域でも積極的な活動を心がけて参ります。

◎意見・提言（〇〇氏）

事業の計画、実施には費用対効果を考えるべきではないか。

○回答要旨（議員）

そのとおりです。事業の計画・実施については、費用対効果を含め事業の必要性、優先順位、財政面などを考慮した計画・実施が重要です。

☆回答（総務課長）

町の厳しい財政状況のなか、ハード・ソフト事業両面において、今後の人口動向を中心に、経済、その他あらゆる情勢も鑑みて、効果的な事業の計画・実施に努めていくこととしています。

◎意見・提言（〇〇氏）

和泊と比較していろいろな面で遅れている

○回答要旨（議員）

《勝っている点》

1. 日本一の昇竜洞
2. フローラルホテル。フローラル館
3. あしびの郷「ちな」
4. 大人気の夜の観光スポット

◎意見・提言（〇〇氏）

特認制度を進めてほしい。

○回答要旨（議員）

生涯学習課に確認したいと思います。

☆回答（学校教育課長）

知名町立小規模入学（転学）特別認可制度に関する規程（平成14年1月25日制定）により特認校制度が定められており、児童生徒一人一人への行き届いた教育、連帯感の強さ等、小規模校の特性を生かし、心身の健康増進・体力づくり・個別指導・自然体験等を通して豊かな人間性を培い、明るく伸び伸びした教育を希望する保護者・児童生徒に、一定の条件を付して、通学区域外から特別に入学・転学を認めると同時に学校及び過疎地域の活性化を図ることを目的としています。特認校としての指定は、学校においてPTA、地域、学校評議員等をメンバーに特別認可制度推進委員会を組織し、特認校としての特徴ある取組、対策等について十分な検討を行った上で、教育委員会に指定の申請をしていただくこととなります。

本町では、すでに上城小学校が特認校に指定されていますので、同校の取組等について調査研究のうえ進めていただければと思います。

平成 26 年度 議会報告会意見・提言 (B 班)

平成 26 年 4 月 18 日 (金曜日)

下平川小ミニシアター：午後 8 時～

◎意見・提言 (〇〇氏)

防災避難所モデル事業の自家発電機設置の件で、各校区に 1 機と説明いただいたが、各字の公民館ということですね。それは、議員さんの中で異論はなかったですか。というのは、田皆は 1 字で 1 校区ですよ。それでも確定ですよ。下平川は 1 校区 8 字ありますよね。それがどうも不平等な気がしますけど、250 万円もありますから、10 万円ぐらいの発電機、10 万円分、字へ支給して、それで発電機を買えというやり方もよかったんじゃないかなと思いますけど、例えば避難所となりますと、下平川校区の 8 字がどっかに避難するという、とても無理なんですねそれだと。区長会の要望は、たしか各字に発電機を設置してくれと要望したと思いますけど、今こういう説明でしたので、下平川校区の議員さんから異論がなかったのか、それも説明いただけたらと思います。

○回答要旨 (議員)

きちっと伝えますので、それが 21 字になるかも分かりません。とりあえずは各校区 1 機は確保しようということでもありますので、これは今から区長会とまた相談するでしょう。そう説明受けてきました。

◎意見・提言 (〇〇氏)

先ほどの続きになりますけど、発電機の件です。

それは各字に、例えば 10 万円ずつあげて、もっといい 10 万円以上の発電機を買いたい字は字で負担して買うとか、そうしたらどうかなと思います。私は 10 万円で買えると思います。字によってはもっといいのが、20 万円、30 万円の発電機が必要だという字も出るかもしれないですし、それを、ぜひ発電機を買うという約束で、そうしたらどうかなと提案します。

○回答要旨 (議員)

全字のために足りる、おっしゃるように、10 万円そこらの数字であれば足りるのかも分かりませんが、多分、これ、避難所というものを前に出してきたから、避難できるような建物、町が力入れても、そこに耐震にも、避難もできるような場所というものを考えて、どこにも平等にということではないですよ、という足かせをはめたんじゃないかなと思うわけです。その辺を聞いてから返事させて下さい。

◎意見・提言 (〇〇氏)

各公民館は避難所と認定されていますから、あの、台風の真っ最中に遠くまで行けないです。字の公民館に避難するのはまだ近くでいいですけど、風が吹いている中、移動するとか、そういうことはもうできませんから停電中に。各字に 10 万円ずつあげて、それで買って設置することを提言します。

☆回答（総務課長）

今回は、モデル地区を設定しての試験的な事業導入という経緯があつて各校区に1機ということになっています。今後については、モデル地区の機器の管理・運用状況等を参考にして、適切に検討していきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

今、余多で地籍調査というのがやられて、もう5年ぐらいたちますけど、私の土地に関する件は全て、ごまかし、ごまかしでされていますので、もうずっと役場の職員を今まで追及してきたけど、きょうは町長と直接会って話して今後の動きを見ていこうとしているところですけど、筆界未定という処理で簡単に、2人分の土地が2反歩あるのに、これを1反歩以下の畑に筆界未定にしたり、相手の方はそれが3反歩増える形で筆界未定地にされたり、明らかな不正があつて、私は鹿児島法務局、奄美の法務局に何回も行ったり来たりしながら全部、一言尋ねて、その後の動きをまた確認、その繰り返しで、今ようやく資料が集まって裁判闘争にも勝てる状況になったので、今後、役場が訂正しなければ、もうすぐ損害賠償として裁判にかける予定にしています。今後、議会の方でもただしていただいと願っています。よろしく願いいたします。

◎意見・提言（〇〇氏）

えらぶ特産品の予算が2,255万6,000円となっていますけど、これは町の予算から支出するのですか。去年、1トン余り出たシマグワの売り上げの金額から出すわけですか。製品にしたその売上金から出すんですか、お聞きします。

○回答要旨（議員）

この件については確認をして正確に答えたいと思いますので、売り上げももちろん町のほうに入っていますし、また運営費としても出していますので、正確に、農林課に確認してから答えさせてください。

○回答要旨（議員）

えらぶ特産品加工場運営費という2,200万円というのは、先ほど今年度の予算の58億円の中の農業費としての一つの事業として支出していきますよ、ということであります。売り上げは売り上げとして、収入として入ってきます。ですから、売り上げとこの支出とは別個です。

☆回答（農林課長）

一般会計としてのつながりはありますが、具体的には上記2議員の回答のとおりです。

◎意見・提言（〇〇氏）

桑の葉の件ですけど、事業のほうはうまくいってますか。

○回答要旨（議員）

おおむね順調にきております。当初心配をしていました販売については、ある程度売れるという数字が出ていますが、ただ、現状としては、原料がまだ畑に植えて1年目ということ、そして今年、2年目ということで、木が大きくなれば収量もふえるということで取り組みをしています。今年、2,600キロ、粉末にして、計画をしています。生産者の皆様も組合をつくって、今、11人でシマ桑生産組合をつくっております。

農林課のほうでは、まだまだ原料が足りませんので、募集をしながら今後も事業を進めていく予定です。

◎意見・提言（〇〇氏）

今の地下ダムのシステムは、私たち、絶対、今後の農業発展にはつながらないと思います。というのは、地下にダムがあるということは、地上部に圧をかけて、和泊、遠い田皆、全部送らんといかんわけですから、予算がかかります。エネルギーが要ります。だから、お金を出さんと使われんようなシステムですから、今後役に立たないであろうし、この前、徳之島で見たら、このちょっと天気になれば、みんな冠水して、どンドンどンドン使っています。徳之島のダムというのは、高いところにダムがあるわけですから、圧をエネルギーを使ってかけなくても自然の圧で行き渡るシステムですから、地下ダムも、奄振予算を利用の面に全部投入して有効な利用をしてもらって、ただで利用できるようなシステムにしてもらいたいと思います。そうすれば役立つ地下ダムになるであろうし、もしそうでなかったら、宝の持ち腐れ、一切使われない地下ダムになるのではないかなと、私は見えています。その辺、議員の皆さんでよく考えてもらいたいと思います。よろしく願いいたします。

○回答要旨（議員）

地下ダムの件ですけど、電気代が、確かにポンプアップ、揚水するのに要るでしょうけども、このことはソーラーパネルが事業に組み立てられており、ソーラーでファームポンドまでは揚げると、ファームポンドからは、国が今まで自然流水でできると、こう説明を承っておりますけども、実際やってみなければ分かりませんが、心配されるような件が出てくるかもしれません。またそれはそれなりのときに勉強させていただきたいと、こう思っておりますので、ご了解いただきたいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

学校関係についてですが、耐震化事業や、将来的に行う運動場を建て替えていくようなところが見えてきますが、それは将来的には子供たちはどンドン減っていく中で、全校建て替えていく予定なのか、それとも、ここで見直すとか、そういうことはないのか。

それから、もう一つ、今、子供たちがどンドン減っていくと言いましたが、ここ、下小の場合も、出ていった卒業生よりも入ってきた入学生は少なかったんです、半分

ぐらい。それを横ばい、維持しているのは、入ってきた、かわってきた教職員の子供たちがいるからですが、教職員がかわったときに、住宅難、住宅もないので、和泊に住まざるを得ないというか、子供たちがここに来れないという事情もあります。

ということで、教員住宅の建設計画などは考えていないのか、聞かせていただければと思います。

○回答要旨（議員）

ご承知のように、小学校5校、それから中学校2校の校舎の建て替えが終わりまして、今、知名小の体育館が昨年できて、今年、知名中、そして来年度以降、田皆中までは建て替えるという形でできております。

ただ、議会としても、子供、児童・生徒が減る中で、次々とまた体育館も建て替えるのですか、ということで、今、町立の幼稚園、保育園、小学校、中学校の統廃合を含めた再編整備検討委員会等を立ち上げて、今後、議論を始めていくべきではないかということ、もう提案してあります。

その中で、今の田皆中学校の新入生が今年6名です。中学校ですよ。田皆中の全校児童が、今40人いないです。ですから、子供たちにある程度の人数の中で競争もさせながら学力を伸ばしていかなければならないし、また、この厳しい世の中に立ち向かっていくためには、そういった環境もつくっていかなければならないと考えております。ですから、教育の関係で、まず、1クラスの人数、どれぐらいが適正なのか、ということもありますし、また、施設的に、体育館を次々と建てるんですか、ということもあります。認定こども園というのがありますので、例えば、知名幼稚園の、今の園舎が非常に古いです。建て替えなければなりませんけれども、知名幼稚園と知名保育所、下平川幼稚園と下平川保育所を1つのこども園という形にすれば、4つの施設を建て替えずに済みます。そういったことも今提案をして、これから議論をしようという形でできておりますので、ご理解ください。

教員住宅の件については、住宅が足りない地区がありますので、また議会のほうで引き続き要望をしてまいります。

○回答要旨（議員）

今のお話の体育館を含めて、老朽化した公共施設問題に対応するため、検討委員会を作って、老朽化した公共施設を廃止にするのか、改修するのか等について公共施設マネジメント計画を策定し方針を決めていきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

今、大変人口が減っていますので、Iターンとか、Uターンとか、そういう考えはないですか。

○回答要旨（議員）

非常に人口が減っているのは現実です。その中で人口を増やすためには自然増対策、要するに生んでもらう、亡くなる方を少なくして、生まれる人が多ければ人口が増えるわけです。そういった対策、それと、Iターンだとか、Uターンだとか、そういった受け入れについては、今も奄美全体で受け入れをして、体験ツアーというのもあり

ます。それから、知名町のほうでもホームページ等々で広報はしていますが、本町の受け入れとしては、空き家を改修して、そして住んでもらって定住につなげようということで、空き家を改修して、利用者に貸すようにしています。

それから、もう一つ、仕事があると定住につながります。もうこれです。家があつて住むところがあつて、仕事があればつながります。家のほうは、空き家を改修して利用する形で、また、町営の住宅等々で整備をしますが、仕事については緊急雇用対策事業とかの事業があれば活用するなど、また紹介したりしています。定住につなげるような方向性としては、そういう形をとっています。

平成 26 年度 議会報告会意見・提言 (B 班)

平成 26 年 4 月 19 日 (土曜日)

田皆公民館：午後 8 時～

◎意見・提言 (〇〇氏)

知名町で月 2 回、要介護 1 以上の方にパンパースが支給されている。金額は 1,400 円、1,500 円ぐらい。年 6 回です。

和泊町は、前期 30,000 円、後期 30,000 円の年間 60,000 円の助成がある。知名町と和泊町がそんなに開きがある。議員の皆さん、こういうことをご存知でしたか。初めて聞かれた方は手を挙げてください。全員ですね。議員の皆さん、勉強不足じゃないかと思います。これは今後の課題として、議員の皆さんが隣町に負けないように頑張ってもらいたいと思います。

○回答要旨 (議員)

私たちは知りませんでした。勉強不足でした、今から勉強したいと思います。

☆回答 (保健福祉課長)

町の紙おむつ支給事業は、要介護 3～5 の方で在宅に居られる方を対象に現物支給しています。和泊町に比べて町内に紙おむつを販売しているお店が少ないことや介護者が高齢で紙おむつを買いに行けない場合もあるため現物支給としており、2 カ月に 1 回、社会福祉協議会の協力で自宅に配達しています。配達時に在宅か入院かを確認することもできます。年間の支給数を金額でみると 1 人 18,000 円ぐらいになっていますが、大量注文することにより安く購入することができます。紙おむつの種類は、尿とりパット、フラットタイプ、パンツタイプ、テープ止めタイプの 4 種類あり、この中から選択してもらっています。自分たちが購入したいタイプを選べないといった点では不便さがあると思われますので、今後は受給者の希望を聞きながら、改善していきたいと思います。要介護 1、2 の方は町の紙おむつ事業の対象外ですが、社会福祉協議会の事業で支給があります。ただし、支給数は町の事業に比べて約半分であるため、町の事業の対象者拡大を前向きに検討したいと思います。

◎意見・提言 (〇〇氏)

昨年 11 月、鹿児島県たばこ耕作組合に出席させていただいた。たばこ組合から協力隊ということで知名町表彰されました。そこで、知名町から職員が 1 名、賞状を受け取るために参加していた。鹿児島に事務所があるのに、わざわざ 5 万円そこの費用を使って何で職員を派遣するのかなど。いつも町長は財源がないと言いながら、そんな片隅では無駄なお金を使っている。鹿児島の事務所職員が何名かいると思うが、その日にどうしても参加できなかったかどうか、その辺が非常に疑問である。詳しくお伝えできればなど、思います。

○回答要旨（議員）

たばこの表彰の件ですが、町からの助成ではなくて、県たばこ組合から旅費が支給されています。鹿児島事務所職員で対応できたのでは？の件は、町長が出席できない場合は代理出席ということで、県たばこ組合から依頼がありましたので、代理としてたばこ担当を出席させました。

◎意見・提言（〇〇氏）

私が永良部に来たのはまだ間近いんですけども、東京にいても、農産物だとか、いろんな取引をしたいという人がいても、航空運賃が非常にプレッシャーになっていると思います。今日の説明を聞いていると、航空運賃が普通運賃の半額に軽減できるような陳情もできるんじゃないかという、非常に夢みたいな話でしたけど、議員の皆さんが真剣に身を張って頑張ってもらいたいと思います。

○回答要旨（議員）

奄振交付金での運賃助成は、約半額になりますが、奄振ですから、鹿児島県までの間、この奄美離島、与論から沖縄までの間、これが奄振の対象になりますので、まず、第一歩は奄美に住所を持つ者の権利として発生します。第一歩が大きくなって、第2波、3波で全国版になって、オールジャパンになっていけばと思います。これは、また奄美群島全部の盛り上がり、議員たちの働きにもかかってくると思います。頑張らせていただきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

今日は、皆さんがどういうふうに仕事をされているかというのが、報告を聞かせていただいて、ああ、やっぱりすごいんだな。私たちは、はたから見るとは、町議の方って何してらっしゃるんでしょうと、思うことが多々あったんですね。やっぱりこういう機会を持っていただけるということはすごくいいことだと思います。ただ、残念ながら、出席されて聞いてくださる方が非常に少ないので、何かもったいないな、という感じはしますけれども、これからもぜひこういう機会をつくっていただきたいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

先日、フローラルホテルで結婚式がありました。最近の結婚式は小さいお子さんをたくさん連れてこられる方がいらっしゃる。立派なホテルなのに授乳室がないです。おっぱいをあげる場所がありません。町で何とかしていただけないかなと、子育て支援に関係するのではないかと思います。

○回答要旨（議員）

実際そういうのはあるべきだなと、先ほどお聞きして分かりました。実質的に男って、授乳させることはないですので、女性の方がこのように言ってもらえてこそ、いろんなものが改善できるかなと思います。ホテルと話しながら、そういう部屋を1室できるようにやっていきたいなと思っています。

◎意見・提言（〇〇氏）

防災避難所モデル事業の災害時避難所の設備充実のための自家発電設置の件です。各小学校区に1機設置、小学校区なのか、それとも1字なのか、今検討しているということですが、田皆の場合は1字1校区ですので、事業費が決まりましたら、早急に対応してもらいたいと思います。

○回答要旨（議員）

250万円組んでありますよね。5校区ありますから、50万円ずつと計算したんです。そしたら、昨日、おとつ、回っているところでいろいろ疑問点が出まして、発電機は10万円で買えると、だから各部落全部に配ってやるべきじゃないかとか、こういう意見が、昨日、おとつ出ました。総務課で練っているという状況であります。

☆回答（総務課長）

今回は、モデル地区を設定しての試験的な事業導入という経緯があって各校区に1機ということになっています。今後については、モデル地区の機器の管理・運用状況等を参考にして、適切に検討していきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

台風が来るたびに3日も4日も停電して、冷蔵庫の中のもの、みんな取っかえたり、九電に電話すると、知名のほうから順番にしていけるので、田皆の方はどうしても遅くなる。遅くなる事情を説明してください。

☆回答（総務課長）

知名発電所に近いトランス（以下「機器」という。）から順次点検を行い、断線や機器の不具合等の異常がないことを確認してから通電するため、一つの機器の復旧が完了しないとその先（次の機器）まで通電できません。そのため、発電所周辺の字と発電所から離れている字とでは復旧までの時間に差が生じます。今後も、停電時の復旧にあたっては、九電と連絡調整を図りながら、早急な対応をお願いしていきます。

◎意見・提言（〇〇氏）

去年の秋ごろだったと思いますが、沖縄のほうから琉球エアークommuterのことで各字に署名運動に入りました。その後の結果がどうなっているのかが知りたいです。区長会の中では、県が違うので、まだ検討中だという話を聞いただけで、実際、その後、企画振興課のほうからまだ何のことも聞いてませんので、その辺の回答をいただきたいと思います。

○回答要旨（議員）

企画振興課に問い合わせて、後日回答いたします。

☆回答（企画振興課長）

沖永良部～沖縄間の直行便誘致については、琉球エアークommuter本社（RAC）へ数回にわたり交渉を続けてきましたが、運航については、沖縄県の補助を受けて運航していることや、機材調達が厳しい等で難色を示しています。そのようなことから、現在、沖永良部空港利用促進協議会から日本航空（JAL）とエアークommuter本社

(JAC)へ沖永良部～沖繩間の直行便誘致について働きかけを行うよう進めている状況であります。

◎意見・提言（〇〇氏）

町営住宅等の整備に関して、知名、瀬利覚の方は多数あるけど、田皆や他の字には建設計画はないのか。

○回答要旨（議員）

田皆や上城地区からは町営住宅建設の計画はあがっていません。今年度からC団地の建替えに入ります。地区の方で要望書を提出してもらえればと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

地元には、住宅が空いてないとか、住みたいときに空いてなかったとか。そういう理由で知名、瀬利覚の住宅に住まれている、お子さんを持っている家庭でしたら、子供が小学校に上がる時には、ぜひ自分が通った地元の学校に行かせてあげたいとか。また、親から電話があったら、すぐ行きたいけど、どうしても10分、15分かかってしまう。地元の住宅に住んでいたら、2、3分とか5分ぐらいで行けるところを10何分から20分ぐらいかかる。万が一のときに心配である。

その他には、農業をされている方で、知名に住んでいる方などは、畑をするたびに知名のほうから地元に戻って働いていらっしゃる。その辺を考慮していただきたい。

◎意見・提言（〇〇氏）

若者定住に向けてのリフォーム等の費用の一部援助とか、いい方法とかがあれば、教えていただきたいと思います。

○回答要旨（議員）

今、町のほうでやっているのは、Iターンのための空き家リフォームがあります。地元に戻っていらっしゃる若い皆さんの、地元で空き家があったときのリフォームということについては、そういう形ができるような話し合いに持っていきたいなと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

たび重なる台風で枯れている保安林についてですが、ほかの地区では海の上まで作物をつくっていますが、田皆は岸に当たった海水が高く舞い上がって風に乗って陸地に飛んできて、農作物や屋根のトタン、車、農機具まで塩害を受けて、大変苦しんでいます。そういう地区なので、塩害対策や暴風対策のために保安林ができたわけですが、今、保安林が、植えた木が枯れて、大変な状況になっております。何とか県を動かして、枯れた保安林を植えかえていただきたい。皆さん方のお力をお願いしたいと思います。

○回答要旨（議員）

県農村整備課のほうへ要請をしてみたいと思います。事業ができるのかどうかは分かりませんが、要望はしていきたいです。

☆回答（農林課長）

ご指摘の保安林については、先般、大島支庁の林務水産課長以下担当者4名が来町し、現場を確認していただきました。同保安林には2種類の樹種が植栽されており、モクマオ、フクギが植栽されていました。モクマオについては強風や塩害で倒れているものや枯死しているものが目立ちましたが、フクギについては、蔓がからまっているものの方で生育しており、蔓や雑草を除去すれば順調に発育し、保安林としての機能を果たしていくのではとのことでした。

保安林の整備については、地域からの要望に基づき県が補助事業を導入し、整備を行っており、工事完成後は土地所有者が所有権を取得することから基本的に保安林の通常の管理については、土地所有者が行うこととなっています。地域で協力し除草等の管理を行いフクギの生育の促進を図って欲しいと考えています。

◎意見・提言（〇〇氏）

ヤグニャ岬には町が文化財に指定しているカルスト地帯があり、今度、国立公園から国立公園になりそうな話がありますけれども、今のところ、カルスト地帯は雑草に覆われて人目に触れないでいる状況にあります。今、観光客は岬の絶壁を見て、ただ帰るだけであり、せっかくの文化財指定しているカルスト地帯をお客さんの目に見えるように歩道を整備していただければと、思っています。歩道整備の際は、ちょっとした谷があるので、道路、遊歩道もややこしいので、つり橋でもつくれば人が通れるのでは、と思います。

○回答要旨（議員）

カルスト地帯の整備の件については、企画振興課のほうへ字からそういう歩道整備とかができないか、ということで要望したいと思います。

☆回答（企画振興課長）

現在、環境省及び鹿児島県では郡内の国立公園を国立公園化に向けて準備が進められており、平成26年度中には指定されるものと思われ、カルスト地帯の歩道整備については、園地整備として整備できないか検討したいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

一昨年ごろから議会がインターネットを使って放映されてますが、今、インターネットで視聴する人数が把握されるということを聞きましたが、もっともっと普及してほしいなと思いますが、視聴人数がちょっと少ないのかなと思います。

今後、どうしていけば普及していけるのか、あるいはまた、学校とか、いろんな中でも見せてもいいことでしょうし、何かもっと普及する方法とか、あるいは視聴している今現在の段階で人数が把握されているのであれば、お聞きかせ下さい。

○回答要旨（議員）

インターネットでご覧になっている方の人数というのは、まだちょっと正確には把握はできておりませんが、ただ、インターネットでご覧になった人のカウント数は出ています。各議員の一般質問をご覧になると、ワンクリックしてご覧になれば、見た

人の数が全部出ています。それを合計していけば何人が見ているというのは分かると思います。

普及させるためにはどうしても広報をしないといけないものですから、議会だよりの中で、インターネットの最初のホームページを開いて、そして議会をクリックして、その中でまたクリックすると見れますよ、というものを議会だよりの中で掲載して普及したいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

たばこを今、作っていますが、去年から干ばつとかがあって、今年もちょっと干ばつ気味で、水をかけたいときに、かけれないことがあります。去年はたばこ組合を通して町の散水車をお借りしました。そういうことが今年もできれば、個人的にいいかなと思っています。もし、それを個人的に借りれるものかどうか、少し教えて下さい。

○回答要旨（議員）

去年の場合は、塩害対策ということで、町のほうへお願いして、ただで貸してもらったんですが、今年も干ばつです。圃場がひび割れしていますので、皆さんからそういう要望があったということで、農林課のほうと話し合いをしてみたいと思います。

☆回答（農林課長）

ご相談いただければ、必要性に応じて対応いたします。

◎意見・提言（〇〇氏）

がん検診の件についてですけど、和泊町と知名町の、受診率が違うんですね。知名町は低い。それで、今回、21年度から25年度までと書いてありますが、別に新規じゃないと思いますが、その中身が変わっていたら、教えてほしいです。

○回答要旨（議員）

子宮がんと乳がんの検診について未受診者が多いので、受診させるように勧奨して受診率を上げる目的で、この事業を新しくつくりました。対象者としては21年度から25年度までの期間の未受診者に対して無料クーポン券を送付して受診の勧奨をします。

平成 26 年度 議会報告会意見・提言（A 班）

平成 26 年 4 月 21 日（月曜日）

上城公民館：午後 8 時～

◎意見・提言（〇〇氏）

上城小学校体育館の外側のコンクリートが欠落しているところがあります。

去年、玄関のほうはコンクリートを張って改修されていますけど、他のところが、外壁等壊れて、危険箇所がまだ残っています。特に、東側、道路側は、前にコンクリートが剥がれて欠落したのを、それを防ぐために板でカバーしてありますが、その板も強風で剥がれて、今ではもうほとんどのところがむき出しになっている状態です。あの状態、学校としても、対応として、下のほうに子供たちがそばに行かないようにロープを張ったりして対応しているようですが、子供たちはこういった行動をとるのか分かりませんので、その点を議会の方から町当局の方に早急に修理をするよう働きかけるようお願いいたします。

○回答要旨（議員）

最近、私もちょっと見てなくて、今日の意見を聞いて、玄関のところやってから、その他も済んでいるのかなと思っていましたが、非常に申し訳ないなと思っております。公共施設の建て替えについては、全体的に見直すというような町のいろんな方針もあります。今現在の危険度を除去するというだけでは、必ず何らかの早急な危険対策をとることが必要ですので、お答えをお伝えしたいと思います。

○回答（学校教育課長）

ご指摘の箇所については、コンクリートの落下防止カバーを施工してから 20 年程度経過したことにより、剥落等現在の状況になっております。現在のところ町の建替え計画はありませんので、改修の方向で進めていく中で危険箇所の早急な改修を図りたいと思います。

◎意見・提言（〇〇氏）

先ほどの報告の中で、財産収入というところで、非常に大きいですね。財産収入は 6 億 1,000 万円、その中に大山の自衛隊の使用料は幾ら含まれているのか。

それから、大山は水源涵養林として非常に大事にしている。議会の皆さんも、町民の皆さんもみんなが大事にしている大山ですので、このことは、皆さんは厳しく監視しながら言っているだろうと思いますが、議会だよりを見ても、あまり大山の基地拡張、いろいろやっているけど、その基地拡張について議会に町長が諮って、協議会で皆さんの意見も聞いたりして拡張工事をしているのか。今は、兵舎を崩して、水タンクのところに兵舎を移動したけど、向こうは借地内だから何とも言えないと思うが、発電所の裏のほうに、ちょっと東のほうで埋め立てているような感じがしています。そこから見られないもんだから。その辺を監視してみてください。

○回答要旨（議員）

大山の借地料が安いというのはもう前々からあって、今回の予算書を見ると、974万3,000円計上してあります。

造成に関する件は、賃貸借の了解事項ですので、必ず報告をして、了解がないと造成はできません。議会としては、現地に確認調査に行っています。例えば、この間、燃料タンクの件があったので、調査のために現地に行き確認をして写真を撮ったりして保管しています。一番大きな問題は、水源涵養としての森林を今以上は減らさないというのは、昔は木一本切らすなという大変強い、きつい言葉もありましたので、我々議員もやっていく必要があるかと思えます。特に、最近出ているのは松が枯れるという現象と、各地域の水がすごく減っているという問題。これは議会も、あるいは行政も真摯に受けとめる必要がありますので、議会として行政関係のほうに確認したいと思えます。

○回答要旨（議員）

少し補足ですが、住吉におりる送信所の施設工事の際は、都度都度に、議会に対して説明がありました。現場まで行って、伐採した分の本数だけはまた植栽するという約束を取りつけた上での工事でした。それから隊舎、本庁舎が今度新しくできましたが、そこも伐採されましたが、その分だけは必ず植栽するという約束で、議会側に説明が入っています。

発電所の裏の方というのは、今度、今まで古いドームが2つありましたが、あの中の1つが向こうに移動になるという情報があります。そこに司令塔は地下に埋められるとか、そういう話も聞いていますが、その分も多分、植栽は代替として必ず植えるということに約束はされていると思えます。

◎意見・提言（〇〇氏）

奥ため池の件で、お願いがあります。

上城字としては、奥ため池の水のおかげで大分助かっていましたが、去年から今年にかけて水が減る一方で、ある一線まで来て、もうそこがリミットいっぱいかなと思っています。耕地課の方から調査費があるということは聞いていますが、字の皆さん、もう待ちきれないです。一番水が必要なときにこういうことになってしまったので、早目にやっていただければというのと、いついつまでは、こうですよ、ということも字の皆さんにも報告できれば、一番いいです。お願いします。

○回答要旨（議員）

この件は持ち帰って、また経済建設委員会で話し合っ、行政とちょっと強気に要望していきたいと思えます、水は大事ですので。会議の結果、また事務局より区長さんに報告させます。

☆回答（耕地課長）

奥ため池は、老朽化等が見受けられることから、平成28年新規採択予定の県営農村地域防災減災事業で改修を行い、同年採択予定の県営中山間総合整備事業で上城団地の畑かん事業導入にあわせて補給水を計画します。

◎意見・提言（〇〇氏）

住吉小学校の屋内運動場の建て替え計画等がございますが、上城小学校の体育館の建て替えの計画はどうなっていますか。

○回答要旨（議員）

一気に予算がないので、年度々で順番よくやっています。

☆回答（学校教育課長）

現在、知名中学校の屋内運動場の建て替え工事を行っております。また、27年度から田皆中屋内運動場の建て替え工事が計画されております。両校とも耐力度調査により危険建物と判定されたことによる建て替えとなっております。なお、平成22年度に住吉小、田皆小、上城小、下平川小屋内運動場の耐震二次診断を実施した結果、住吉小屋内運動場については耐震補強工事が必要であるとの判定が出ましたので、今年度設計、来年度補強工事を実施する予定になっています。他の上城小、田皆小、下平川小については今のところ補強対象の建物であるとの判定から、改修工事に対応する予定にしています。